藪蔭に石蕗群れて黄の花が木漏れ日を受け廻り明るし

長島 短 歌

文芸

ながしまぶんげい

震度 名にし負

般 品

スリランカ北風吹かず霜おりず常夏なれて住めば都に

変わりゆく故郷のこと耳目するニュースは何度も繰り返し見る ベランダの三キロ先の花火見る人の賑やか花火に負けず

小

林

小

林

貢

枇杷の花冬来る前に開きいて静かな香り放ち伝える 1に生きる難かしい事だ本当だ人間心ろ分らないのよい。

長島 歌

の

広場あり

悪口

を一

切

人集まる

言はぬ人だつたフライ上がればひたすら前 母 木

東にスマホいじりは好まずに歌など書くはこれも認知か Ш 島 輝

文

中 山タマ

坂之下典 米 岩 松 尾 下 元 睦 和 ち 子 江 子

浜田

I 美代子

幾夜目の鶴群れなるや島ひとつ超へて海上塒へ急ぐ 茹であげし莢隠元の色さやか稔りの味に小春日たけん

度目の辰年なりき健やかに暁空に深く息吸ふ

ふ玄海灘を右に見て牡蠣小屋覗けば飛沫飛びくる

一の地震に戸惑ふひとり居の外に飛び出し能登に手合はす

後藤ヨ 中仮屋 良 末 如 辰子 平 則 工 月

町

田

町立図書館のおすすめ

図書館に置いてある本の中から、おすすめを選びました。バラエティに富んだ本を紹介



柔らかき稚児のほっぺや餡子餅

大堂

早苗

白男川孝仁

凛と咲く冬の薔薇天使のごとし 採れたての下仁田ねぎの太さかな

坂口 大堂

靜 正

佳代美

夕空に冬満月や鶴の棹

夫の剥く柿不揃ひに吊るさるる

せつせつと啄む野鳥や霜煙

初霜やバス停に立つ女学生

山嵜 関

> 暮し振り自在成らざり十二月 老いてなほ心せはしき十二月 父の忌来もう誰も来ぬ十二

関

喜久雄

弘

迫

君代 護

淵

脇

月

二階堂妙

二階堂恵子

連れ合ひのひとりは息災冬薔薇

明

神 徘 包

会

マイク・デービス

作:サンドウィッチマン

マイクは本当に日本語が苦手な のかな?

優しくなおしてあげていると、 だんだんハッピーになってくる



オレンジページ net

オレンジページ:編 毎日のごはん作りに役立つレシピ がたくさんです。

町立指江図書館 **8** 0996-88-5651 町立鷹巣図書館

7 0996-86-1121